

広報ぬまた

NUMATA

2026
Oct

10
No. 704



10/3 明日萌・ほたるの里ウォーキング

目次 contents

■ 北海学園セルフリノベ	2	■ 深川警察庁舎から	16	■ ふれあいインフォ	20
■ 夜高あんどん 50 回特集	4	■ 沼田消防から（消報）	17	■ 地域おこし協力隊活動新聞	21
■ まちのできごと	7	■ 生涯学習ゆめつくる	18	■ なおみちカフェほか	22
■ ぬまたGX推進通信	14	■ 図書館バックヤード	19		



北海学園大学×沼田町 セルフリノベーション

10年目を迎えた北海学園大学との連携協定の取り組みの一環である空き家のリノベーションが、今年も完成しました。今回は空き家ではなく、公営住宅の一室をペット共生住宅として生まれ変わらせました。

限られたスペースで快適なペットとの生活が出来る空間を学生が考え、木のぬくもり溢れる素敵な仕上がりとなりオープンハウスに会場された方々からは「都会の部屋のように」と好評をいただき、学生達も達成感を感じさせる表情で最終日を終わりました。

今後は町内でも貴重なペット可住宅として公募をかける予定です。

2026



SELF RENOVATION



今年もあんどん作りを体験してもらい、4年生は祭り当日に夜高おどりへ参加。

練習時間も少ない中、みんな上手に踊り切ってくれました！



R8 Schedule

セルフリノベーションスケジュール&参加人数

4月21日(火)

実測調査、過去の物件見学、町長への挨拶
11名(学生10名、先生1名)

5月29日(金)～5月30日(土)

プレゼンテーション、部分解体作業
15名(学生14名、先生1名)

6月18日(木)～6月21日(日)

物件解体、計測、施工
22名(学生19名、先輩2名、先生1名)

7月16日(木)～7月19日(日)

物件解体、計測、施工、あんどん作業体験
14名(学生11名、先輩2名、先生1名)

8月22日(土)～8月26日(木)

施工作業、あんどん祭り参加
27名(学生23名、先輩3名、先生1名)

9月5日(土)～9月6日(日)

施工作業
9名(学生8名、先生1名)

9月15日(火)～9月20日(日)

施工作業、オープンハウス
25名(学生21名、先輩3名、先生1名)

学生・先輩・先生の皆様、計34名に24日間にわたり作業していただきました。最終日のオープンハウスには14名の町民の皆様にご来場いただきました。

あんどんの灯が紡いだ半世紀

～沼田町夜高あんどん祭り50年のあゆみ～

昭和52年に富山県小矢部市から伝承され、今年で第50回という偉大な節目を迎えた今、あんどんの光とともに駆け抜けた半世紀の軌跡を全2回、懐かしい写真や出来事とともに振り返ります。2号に渡ってお届けする今回は、第26回～第50回開催の夜高あんどん祭りを振り返ります。

年	回数	あんどんの出来事	沼田町の出来事
平成 14 年 (2002 年)	第 26 回	・ 25 周年記念写真集発行 ・ 八雲町で北海道あんどんサミット開催（夜高太鼓が参加） ・ 札幌ドームで開催された「もっと北海道フェア『祭りスペシャル』」に参加（商工会と役場あんどん） ・ お祭りの来場者が 2 日間で 6 万人	・ 生涯学習総合センターがオープン ・ 雨竜川総合運動公園パークゴルフ場がオープン ・ 「輝け雪のまち宣言」議決・セレモニー・ほたるの里自然環境フォーラム開催
平成 15 年 (2003 年)	第 27 回	・ 第 7 回ふるさとイベント大賞「祭り部門賞」受賞 ・ ふるさとイベント大賞受賞記念特別前夜祭が開催 ・ お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 5 千人	・ 北いぶき農業協同組合発足（沼田町・秩父別町・妹背牛町 3 農協合併） ・ 輝け雪のまちフェスタ開催 ・ 深川留萌自動車道（秩父別 IC から沼田 IC）が開通
平成 16 年 (2004 年)	第 28 回	・ あんどんキティグッズ 3 種類作成 ・ あんどん祭りの開催日を 8 月第 4 金・土曜日に変更 ・ 沼田町開基 110 年特別前夜祭開催 ・ 商工会あんどんの心木が折れる ・ お祭りの来場者が 2 日間で 5 万 5 千人	・ 沼田町開基 110 年記念式典開催 ・ 養護老人ホーム和風園改築オープン
平成 17 年 (2005 年)	第 29 回	・ 初日は大雨の影響で 1 時間早く終了 ・ お祭りの来場者が 2 日間で 4 万 8 千人	・ 冬季イベント「冬のほたる」開催 ・ 深川留萌自動車道（沼田 IC から北竜ひまわり IC）が開通 ・ 幌新いこいの森講演キャンプサイト・パークゴルフ場オープン ・ 「雪中米」台湾初出荷
平成 18 年 (2006 年)	第 30 回	・ あんどん祭り 30 回記念事業を開催 ・ 小矢部市津沢夜高行燈保存会（清水地区）があんどん山車を沼田町に運び込み、祭りに参加 ・ 北海道三大あんどんサミットの開催、三大あんどん夢の競演 ・ 商工会あんどんの心木が折れる ・ 商工会と役場あんどんが札幌でドームで開催された「日本のまつり」に参加 ・ お祭りの来場者が 2 日間で 9 万 7 千人	・ テレビ朝日創立 50 周年記念ドラマ「氷点」沼田ロケ ・ 「北海道沼田フェア」が台湾で開催 ・ 沼田町まちづくり基本条例制定
平成 19 年 (2007 年)	第 31 回	・ お祭りの来場者が 2 日間で 7 万 1 千人	
平成 20 年 (2008 年)	第 32 回	・ お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 8 千人	・ 沼田式雪山センターの共用開始 ・ 年越しイベントの様子が NHK「ゆく年くる年」で放送
平成 21 年 (2009 年)	第 33 回	・ ねんりんピック北海道・札幌 2009 総合開会式でぶつけあいを行なう（札幌ドーム） ・ お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 5 千人	町民会館が改修
平成 22 年 (2010 年)	第 34 回	・ 特別前夜祭が名称変更し前夜祭になる。 ・ お祭りの来場者が 2 日間で 8 万 3 千人	・ JR 石狩沼田駅において日本で最も早い天然雪での雪祭り「雪夏祭」が開催 ・ 町指定文化財のクラウス 15 号蒸気機関車が JR 北海道より「準鉄道記念物」に指定

年	回数	あんどんの出来事	沼田町の出来事
平成 23 年 (2011 年)	第 35 回	・あんどんオフィシャルショップを開設 ・あんどんプレミアムコインを販売 ・札幌ドームで開催された、日本ハム「北海道まつり」に御祝儀車と釣りあんどんを展示 ・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万 8 千人	
平成 24 年 (2012 年)	第 36 回	・地域発信型映画「ユキモノガタリ」の上映会を 25 日に開催。出演者のお笑いコンビ・ペナルティのフッキーや沼田町出身のお笑いコンビも参加 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万人	・沖縄国際映画祭出品作品「ユキモノガタリ」のロケを沼田町で撮影。7 月に上映会を町民会館で実施 ・沼田小学校新校舎完成
平成 25 年 (2013 年)	第 37 回	・1 日目ゲリラ的な雷雨により出発時間を遅らせて練行。保育園・幼稚園あんどんが練行を中止 ・10 年ぶりに夜高あんどん師に 2 名が認定 ・お祭りの来場者が 2 日間で 3 万 9 千人	・沼田町宿泊交流センター「夢未来」がオープン ・沼田町で初めて「B&G 北海道ブロック」の水泳大会が開催
平成 26 年 (2014 年)	第 38 回	・沼田町開拓 120 年記念前夜祭が開催 ・お祭りの来場者が 2 日間で 4 万 9 千人	・沼田町開拓 120 年 ・幻の沼田黒毛和牛を販売
平成 27 年 (2015 年)	第 39 回	・オフィシャルショップで幻の黒毛和牛まんが人気 ・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万 8 千人	・小中学校で合同運動会が開催 ・沼田分屯地が創立 25 年 ・沼田幼稚園が閉園
平成 28 年 (2016 年)	第 40 回	・NHK 大河ドラマ「真田丸」が縁で俳優の草刈正雄さんと中島亜里沙さんがお祭りに登場 ・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万 4 千人	・沼田認定こども園開園 ・「沼田クリニック」が「町立沼田厚生クリニック」としてスタート
平成 29 年 (2017 年)	第 41 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万 1 千人	・まちなかほっとタウンがオープン ・暮らしの安心センターオープン
平成 30 年 (2018 年)	第 42 回	・両日とも悪天候のため時間短縮での開催 ・お祭りの来場者が 2 日間で 2 万 9 千人	・地酒「雪なごり」の原材料を酒造適合米「彗星」とし、「雪なごり～瑞華～」にリニューアルして販売
令和元年 (2019 年)	第 43 回	・前夜祭が初めて「まちなかほっとタウン」で開催 ・お祭りの来場者が 2 日間で 3 万 3 千人	・子育て交流広場「えがお」がオープン ・新型コロナウイルスが世界的大流行
令和 2 年 (2020 年)	第 44 回 (中止)	・新型コロナウイルスの影響を受け、中止 ・「夜高あんどん花火大会」を開催 ・小中学校で「はね踊り」「夜高節」「夜高太鼓」などを保護者に対し披露	・JR 留萌本線開業 110 年
令和 3 年 (2021 年)	第 45 回 (中止)	・規模を縮小して開催する予定だったが、緊急事態宣言の発令により中止 ・認定こども園、小中学校で「はね踊り」「夜高節」「夜高太鼓」などを保護者に対し披露 ・夜高あんどん祭り公式サイトを開設	・「田舎暮らしの本（宝島社発行）」において 3 年連続で住みたい田舎ランキング北海道エリア 1 位を獲得 ・ゼロカーボンシティ宣言
令和 4 年 (2022 年)	第 46 回	・新型コロナ感染予防対策を行ない、開催 ・YouTube LIVE にてライブ中継を実施 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 3 千人	・輝け雪のまち宣言 20 周年 ・JR 留萌本線の廃止が沿線市町の合意により決定 ・ASHIMOI KANKO 高穂スキー場リニューアルオープン
令和 5 年 (2023 年)	第 47 回	・YouTube LIVE にてライブ中継を実施。実況・解説付きで祭りの様子を発信 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 5 千人	・「田舎暮らしの本（宝島社発行）」の住みたい田舎ランキング「1 万人未満のまち」で全部門 1 位 ・3/31 留萌本線の一部（石狩沼田 - 留萌間）が廃線 ・幌新地区に「そらち自然学校」が開校
令和 6 年 (2024 年)	第 48 回	・8/31 夜高会館で火災が発生。役場あんどん連の山車が全焼、農協あんどん連の山車が半焼。 ・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万 5 千人	・沼田町開拓 130 年 ・台湾東部の花蓮県瑞穗郷と友好交流協定を締結
令和 7 年 (2025 年)	第 49 回	・去年の火災で被害のあった役場あんどん連、農協あんどん連が装いも新たに復活 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 9 千人	・石狩沼田駅名改称 100 年 ・「トナリエ北広島」に「沼田町 BEER KITCHEN」がオープン ・公設民営クラフトビール醸造所「石狩沼田ブルフリー」が開業
令和 8 年 (2026 年)	第 50 回	・ファイターズ平日デイゲームに協賛し、全道に記念 TVCM を放映 ・「八雲山車行列」、北海道富山県人会連合会恵庭富山県人会「越中おわら風の盆」踊りの会が参加 ・お祭りの来場者が 2 日間で 8 万 8 千人	・3/31 留萌本線（石狩沼田 - 深川間）が廃線 ・「雪中米」誕生から 30 年

写真で振り返る夜高あんどん祭り



▲第27回夜高あんどん祭り
(平成15年)



▲北海道三大あんどんサミットの様子 (平成18年)



▲第31回夜高あんどん祭り
(平成19年)



▲ねんりんピック北海道でのぶつけあい (平成21年)



▲第35回夜高あんどん祭り
(平成23年)



▲第36回夜高あんどん祭り
(平成24年)



▲第40回夜高あんどん祭り
(平成28年)



▲第42回夜高あんどん祭り
(平成30年)



▲第44回夜高あんどん祭り
(令和2年)



▲第46回夜高あんどん祭り
(令和4年)



▲第47回夜高あんどん祭り
(令和5年)



▲第48回夜高あんどん祭り
(令和6年)

9
6

米泥棒はだれだ？

第9回米泥棒☆雪合戦 NUMATA

夏の雪合戦大会「第9回米泥棒☆雪合戦NUMATA」（北海道雪合戦連盟道北支部北空知地区主催）が、9月6日（日）沼田町役場前駐車場で開催されました。

大会は約85トンの天然雪で作られたコートで行われ、道内外からエントリーした全18チーム（約150名）が優勝賞品の「雪中米」300キロを目指し、白熱した戦いが繰り広げられ、町内雪合戦チーム「NMT」が見事優勝に輝きました。



9
8

ちょっと暮らし体験者

加工用トマト収穫体験事業

日本一の加工用トマト生産のまちを目指す取り組みとして、ちょっと暮らし体験者を対象とした体験イベントが9月8日（火）沼田町内で開催され、参加した5世帯7名の皆さんが加工用トマトの収穫や工場見学、ケチャップ作りなどを通じて交流を深めました。

参加された皆さんは、自分たちが収穫したトマトが製品へ生まれ変わるプロセスを学び、加工用トマトへの理解を深め、ケチャップ製作体験では2班で味を比べながら終始和気あいあいとした雰囲気の中で体験されました。



9
8

プロジェクションマッピング×音楽劇

子ども文化劇場

教育委員会が9月8日（火）沼田小学校（内藤竜治校長）を対象に常操性や豊かな人間性を養うことを目的として小学校体育館で「子ども文化劇場」を開催しました。

今回は「劇団ポプラ」を招き、「アラジン」をプロジェクションマッピングと音楽が融合したミュージカルとして上映しました。目の前で繰り広げられる迫力ある演技と美しい歌声、そして最新技術を駆使した光の演出に、感激した児童たちは、体全体で舞台芸術を楽しんでいました。



9

めざせ全国大会へ

8

リトルポプラ全道大会出場 表敬訪問

沼田リトルポプラが9月12日(土)、13日(日)深川市で開催される「第24回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会」と10月17日(土)、18日(日)江別市で開催される「ななかまど杯第32回北海道小学生バレーボール大会」へ出場することから9月8日(火)役場を訪れました。

キャプテンの平泉詩羽^{ひらいずみうたは}さんは「2つの大会で一人一人自分たちの練習の成果を発揮できるよう、全力・笑顔で頑張り全国大会出場を目指します」と大会への意気込みを力強く語り、その後、他の選手たちも一人ずつ、大会への熱い決意を述べられました。

横山町長は「2つの大会で勝ち上がり、全道大会への出場おめでとうございます。ワンチームで普段通りの力を発揮し全国大会への出場を目指し頑張ってください」と激励されました。



9

沼田中学校から

10

令和8年熊本地震災害の義援金の寄附

令和8年7月28日に発生した熊本地震により被災された方々の生活を支援するために、沼田中学校(吉田久校長)では生徒会が中心となり、朝の時間に各教室を回って義援金を募り、集まった13,881円の義援金^{うのばるせ}を鶴野遥成生徒会長ほか役員2名から横山町長へ手渡されました。

横山町長は「役場でも義援金の募金を行っていますので、いただいた義援金と合わせてしっかり届けさせていただきます」と話されました。



9

災害について考える

11

1日防災学校

教育委員会が9月11日(金)沼田小学校(内藤竜治校長)と沼田中学校(吉田久校長)を対象に「1日防災学校」を開催しました。

今回の防災学校は、災害発生時に様々な危険を予測し、安全に行動を取るとともに、地域の人々の安全を考えて行動できる沼田っ子を目指し、小学校1年から3年生、4年生から6年生、中学生に分かれて行われ、自助・公助・共助を学び、災害について考えました。



9

北竜町と北海道教育大学岩見沢校と連携

11

吹奏楽活動支援に関する連携協定

中学校吹奏楽部の活動支援に関する連携協定を9月11日（金）沼田町、北竜町（佐々木康宏町長）、北海道教育大学岩見沢校（山本理人キャンパス長）の3者で、締結しました。

現在、吹奏楽部は沼田中・北竜中の合同で活動しており、今後は協定に基づき、岩見沢校の音楽文化専攻の学生・教員が部活動支援員として派遣され、パート練習を中心としたオンライン指導を2週間に1回程度、合奏指導を中心とした実地指導を月に1回程度行っていただくこととなっております。

締結式には、岩見沢校の山本キャンパス長、北竜町の田中佳樹教育長、三浦教育長が出席され、三浦教育長は「子ども達にとって、新たな学びの場となり、経験を積み可能性が広がることを願っています」と話されました。



たなか よしき

9

きりえであそぼう！

14

絵本作家かとうまふみさんワークショップ

絵本作家・指人形作家 かとうまふみ先生によるワークショップが9月14日（月）開催され、沼田小学校（内藤竜治校長）1、2年生の児童たちが参加しました。

ワークショップでは、絵本の読み聞かせが行われたほか、児童がそれぞれ切り絵を作り、かとう先生のイラストが描かれた画用紙に貼り付け、一つの作品を完成させました。



9

自分の手で刈る、実りの秋

14

小学5年生稲刈り・はさ掛け体験

沼田小学校（内藤竜治校長）5年生が、9月14日（月）稲刈り・はさ掛け体験を行いました。これまで田植えや農業用ダムの見学など継続して取り組んできた集大成として児童たちは一株一株丁寧に刈取りました。

児童たちは、鎌の持ち方や稲の切り方を教わり、最初は慣れない鎌の扱いに苦戦しながらも、コツをつかむと手際よく収穫し、刈取った稲は小学校に持ち帰り、はさ掛けし、米作りの大変さと収穫の喜びを実感しました。



9

秋の交通安全運動を前に

18

夜高パトロール隊出動式

9月21日から30日までの秋の交通安全運動を前に、夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が、9月18日（金）沼田小学校駐車場で行われました。

石田総隊長は、隊員の方々に「暗くなる時間が早くなってきており、事故が増える時期ですので、改めて気を引き締めて活動していきましょう」と激励されました。

また来賓として、深川警察署沼田警察庁舎の中西孝志所長、町交通安全協会の西尾昌浩会長、自治振興協議会の上林文雄会長、横山町長、三浦教育長が出席され、交通安全と防犯意識を再確認しました。



9

映画で認知症を学ぶ

18

認知症フォーシーズン【夏】

沼田町で学ぶ認知症フォーシーズン【夏】が9月18日（金）開催されました。

今回は、若年認知症と診断された男性の実話をもとに作成された映画「オレンジ・ランブ」が上映され、約70名が参加されました。

映画では若年認知症と診断された男性とその家族が葛藤しながらも前を向いて共に歩いていく姿が描かれ、参加者は真剣なまなざしでスクリーンに見入っていました。



9

プロの技術を間近で体感

19

沼田ヤングイーグルス 日ハム観戦ツアー

沼田町野球少年団「沼田ヤングイーグルス」の団員らが9月19日（土）北海道日本ハムファイターズの試合を観戦しました。

今回の観戦ツアーは、町が参画するオール北海道ボールパーク連携協議会事業及び夜高あんどん祭り50回記念事業の一環として実施され、試合観戦と北海道ボールパークFビレッジを見学しました。団員は、プロ選手の打撃スピードや疾走感、正確で華麗な守備を食い入るように見つめ、一球一球に歓声を上げながら熱い声援を送っていました。



10 1 自家用有償旅客運送バスに転換 きたそライナー号運行開始セレモニー

80年以上に渡り運行を担っていただいていた空知中央バス株式会社（岡田浩司取締役社長）のバス路線（沼田～深川間）が10月1日より沼田町営バスに変更となりました。

今後は、今まで空知中央バスで運行していた便を町営バスの新規路線として、空知中央バス株式会社に委託し運行を続けてまいります。

運行開始セレモニーで横山町長は「より長く持続できる形として沼田町営バスに転換し、運行を空知中央バス株式会社に委託いたしました。買い物・通院など交通の足として長く運行ができることを願っています」と話されました。



10 2 将来の夢と地域への関心を深める 沼田中学2年生職場体験

中学生へのキャリア教育を目的とした職業体験が、10月1日（木）町内の事業所6ヶ所の協力で行われ、中学2年生の15名は、各事業所で指定された服装に着替え、職場体験を経験しました。

陸上自衛隊沼田分屯地では、自衛隊の概要の説明や沼田分屯地の隊舎の見学、深川消防組合沼田支署では、現場で使うロープワークや放水体験などを行い、生徒達はそれぞれの事業所で将来のことを考える貴重な経験となりました。



10 3 秋風を感じて爽やかに完歩 明日萌・ほたるの里ウォーキング

明日萌・ほたるの里ウォーキングが10月3日（土）開催され、町内外から集まった115名の参加者が秋の景観を楽しみながら心地よい汗を流しました。

イベントでは、体力に合わせて8キロ、4キロコースが設定され、河川敷などを歩き秋の深まりを感じながら思い思いのペースで歩みを進めました。コースの途中には、沼田ライオンズクラブによる給水所などが設けられ、ゴールした方には沼田町の新米300gが贈呈されました。



10

4

141日間延べ7,217名が参加

おはようラジオ体操閉会式

沼田ラジオ体操会（篠原暁会長）、教育委員会が共催する「おはようラジオ体操」の閉会式が10月4日（日）役場前広場（駐車場）で行われました。

今年は、5月1日（金）から雨天を除く141日間の開催となり、延べ約7,217名の町民の皆様にご参加いただきました。

閉会式では、篠原会長から「また来年も元気にお会いしましょう」と挨拶がありました。



百歳を迎えられた方々へ記念品を贈呈しました

今年度、100歳を迎えられた方に対し、社会の発展に寄与されてきたことへの感謝と、自らの生活向上に努める意欲を更に高めていただくことを目的に、内閣総理大臣と沼田町からお祝い状と記念品の贈呈が9月16日（水）行われました。

今年は、辻忠之^{つじたゆき}さん、宮脇敏一^{みやわきとしかず}さん、佐藤ハリエ^{さとう}さん、野田一枝^{のだかづえ}さん、貝野テル^{かいの}さん、鳴海キエ^{なるみ}さんが100歳を迎えられ、横山町長からお祝い状と記念品が渡されました。



秋の味覚と体験が大集合 秋のにぎわい産業まつり



沼田町にぎわい交流創出事業として「秋のにぎわい産業まつり」が10月3日（土）石狩沼田駅前周辺で開催されました。

沼田夜高太鼓による演舞で始まった本イベントは「新米すくいとり」やトマト縁日コーナーのほか、石狩沼田駅のホームでは七輪でジンギスカンやサンマを焼く「ホームDEパーティ」、トロツコ乗車体験などの企画や「消防フェスタ」での放水体験、キッチンカーやコストコ市などが並ぶ「賑わい市」など多くの催しが開催されました。

特設ステージでは、人気キャラクターによるクイズ大会やイベントの最後には、雪中米大使の「みのや雅彦」さんによる「雪中米」誕生30年記念ライブが行われ、温かい歌声とトークで会場を魅了し、多くの家族連れや町民らが秋の1日を賑やかに過ごしました。

ぬまたGX推進通信 Vol.5

～冬の準備は今から！お財布にも地球にも優しい暖房術～

本格的な冬を前に、わが家の「暖房の使い方」を見直そう！

朝晩がすっかり冷え込むようになり、いよいよ暖房が恋しい季節がやってきました。北海道における冬の光熱費は家計に大きな負担となりますが、使い方のちょっとした工夫で、無理なく快適に「光熱費ダイエット」をすることができます！

今月から実践できる、お財布にも地球にも優しい暖房術をご紹介します。

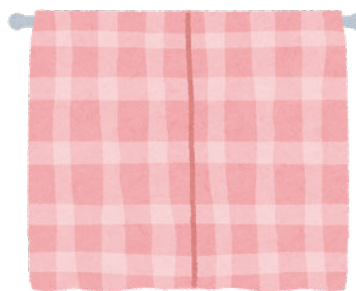
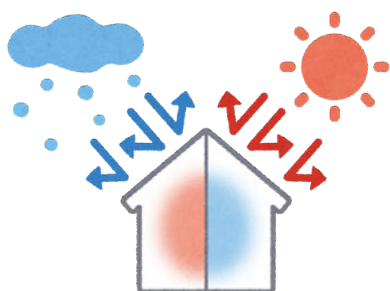
今日からできる！冬の「光熱費ダイエット」3つの裏技

① 設定温度は「20℃」を目安に！

室温を20℃に保つように設定温度を調整するだけで、エネルギーの消費を大きく抑えられます。少し肌寒い時は、カーディガンを羽織ったり、ひざ掛けを使ったりと、着るもので調整する「ウォームビズ」を取り入れましょう。 ※環境省は室温を20℃とすることを推奨しています。

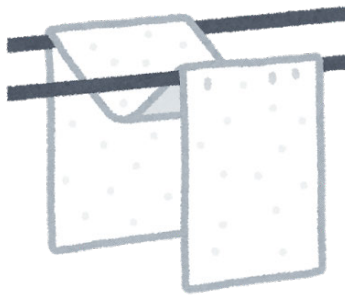
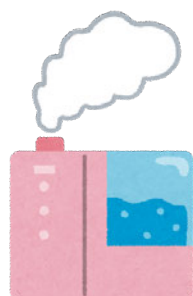
② 窓の「断熱」で熱を逃がさない！

暖房の熱の多くは、実は「窓」から外へ逃げていきます。厚手のカーテンや床まで届く長いカーテンに変えたり、窓用の断熱シートを貼ったりするだけで、暖房効率が劇的にアップします。



③ 湿度を保って「体感温度」をアップ！

部屋の温度が同じでも、湿度が上がると私たちの「体感温度」は高く感じられます。加湿器を使ったり、濡れたタオルや洗濯物を部屋干しするだけでも効果バツグン！風邪やインフルエンザの予防にもなり、まさに一石二鳥の裏技です。



冬支度もリサイクルも！

参加するほどお得になるエコ習慣

冬の光熱費ダイエットの成果を報告！第2回「ぬまチャレ」開催決定

「ぬまチャレ！わが家の水道光熱費ダイエット」の第2回を開催します！今回は、これから本格的に暖房を使い始める「11月分」の電気・水道・ガスの使用料金が対象となります。「北海道ゼロチャレ！家計簿」アプリに数値を入力し、専用フォームから結果を報告するだけで、もちろん **NumaCa ポイントを「参加ボーナス80P」**をプレゼント！

さらに、北海道の平均値からの削減率に応じて追加ポイント（10～30P）が付与されるほか、成績優秀な上位3世帯には「ほろしん温泉ほたる館 宿泊チケット（大人2名）」をプレゼントいたします！（※エントリーには検針票等の写真提出が必要です）

11月分の検針票が届きましたら、ぜひご応募ください！

チリも積もれば町の財源に！「リサイクル大作戦」8月の成果

毎月たくさんの方にご参加いただいているリサイクル大作戦。8月はお盆休みなどの影響もあり全体の回収量が少し落ち着きましたが、それでも皆様のご協力により、町全体で**合計42.05kg（空き缶15.35kg、雑がみ26.7kg）**の資源ごみが集まりました。資源ごみは町のお金になるだけでなく、**雑がみは「トイレットペーパー約160個分」**に生まれ変わります。皆さんの「分ける一手間」が確実にお金とエコを生み出しています！

このリサイクル大作戦は、資源ごみセンターへ持ち込むだけで「NumaCa ポイント」が貯まるお得な取り組みです。

【10月・11月の強化品目】

- ・空きびん（一人あたりの目標：3kg）
- ・雑がみ（一人あたりの目標：1kg ※毎月対象）

【参加時の注意点】

ポイント付与には NumaCa カード（またはカード番号の控え）が必要です。

ご家庭で出た資源ごみはリサイクル大作戦に参加して、ぜひポイントに変えてください！

□ちょっと知っ得！今月のGX用語ミニ解説

【脱炭素（だつたんそ）】

地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO₂）の排出を実質ゼロにすること。暖房の設定温度を工夫したり、資源ごみを分別したりする日々の「エコ習慣」が、地球の未来を守る脱炭素に直結しています！

【断熱（だんねつ）】

熱の移動を防ぐこと。部屋の暖かい空気を逃がさず、外の冷気を防ぐことで、少ない暖房でもポカポカになります。窓に断熱シートを貼るなど、手軽な方法から始めてみましょう！

お問い合わせ 住民生活課生活環境グループ ☎ 35 - 2115



深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場

☎ 35-3110



安全安心なまちづくりの日及び全国地域安全運動の実施 みんなで築こう、安全で安心な大地

○安全安心なまちづくりの日

10月11日は、国民の防犯に対する意識と理解を深めることを通じて犯罪に強い社会の実現を目指す「安全安心なまちづくりの日」です。

○運動重点

1. 特殊詐欺の被害防止

- ・「+」から始まる国際電話番号が使用される特殊詐欺被害が多発しています。「警察庁推奨アプリ」では、国際電話や詐欺電話を自動で遮断する機能等が実装されており、被害を未然に防止する上で大変有効です。
- ・偽の警察手帳や逮捕状をビデオ通話等で見せ、「あなたの口座が犯罪に使われている。あなたを逮捕する」などと言ってだます詐欺被害が多発しています。警察は、捜査対象者にビデオ通話をしたり、警察手帳や逮捕状の画像を送ったりすることはありません。
- ・SNS、電話などでトラブルに巻き込まれた話や、投資のもうけ話などをされたとき、詐欺を疑い、すぐに相手との連絡を絶ってご家族や警察（警察相談専用ダイヤル#9110）にご相談ください。

2. 地域防犯力の強化

- ・犯罪グループが、家族構成、資産、留守にする時間等を把握するために訪問し、強盗、窃盗、詐欺等の下見をしている可能性があります。不審な訪問を受けたときや、不審者を目撃したときは早期通報に御協力願います。
 - ・地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上にもつながることが期待できますので、ウォーキングや買物、犬の散歩等の日常生活の中でできる「ながら見守り」と不審者発見時の早期通報に御協力願います。
- また、防犯カメラや、防犯性能の高い建物部品（CP錠など）を導入することも犯罪を防ぐ上で効果的です。

3. 犯罪に加担させないための対策

- ・闇バイトは必ず捕まります。先輩や友達からの誘いであっても絶対に応じてはいけません。
- ・犯行グループは、誰でもいいから身代わりとなる都合のいい使い捨てを求めています。
- ・お金が払われると思ったら大間違いです。
- ・闇バイトから抜け出せず悩んでいる方は、すぐに警察にご相談ください。犯行グループからあなたや家族の安全を脅かされても、警察はあなたと周りの方の安全を必ず守ります。
- ・SNS等で、犯罪実行者を募集する闇バイトの投稿を発見したときは、「インターネット・ホットラインセンター」への早期通報にご協力願います。

犯罪の発生状況（令和8年9月末現在）

町内における犯罪件数

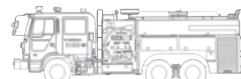
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和8年	1	0	1	0	1	3
令和7年	1	3	3	0	0	7

交通事故の発生状況（令和8年9月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和8年	1	令和8年	22
令和7年	0	令和7年	23

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



暖房器具の火災を未然に防ぎましょう

寒い季節に欠かせない暖房器具ですが、毎年暖房器具による火災が発生しています。「去年問題なかったから今年も大丈夫」そんな思い込みは事故の元です。安全に冬を過ごすため使用前点検を行いましょう。

使う前に簡単チェック！

確認場所	チェックポイント
給排気口	☐ 変形や埃、異物がないか
コード・プラグ	☐ 傷や破損、たこ足配線がないか
送油管	☐ ひび割れや裂けがないか
安全機能	☐ 緊急停止機能が正常に作動するか
周囲	☐ 可燃物や危険物がないか ☐ 周囲と十分な距離があるか
燃料	☐ 使用する燃料は正しいか ☐ 古い燃料を使用していないか



実際にこんな事例が起きています



ストーブが布団や衣類に触れて燃えた



給油中に燃料がこぼれ引火した



ストーブ付近のスプレー缶が熱せられ破裂した

ストーブが布団や衣類に触れて燃えた

洗濯物等の燃えやすい製品はストーブから十分離しましょう。

給油中に燃料がこぼれ引火した

必ず電源を切ってから給油し、こぼれた燃料は拭き取りましょう。

ストーブ付近のスプレー缶が熱せられ破裂した

カセットボンベ等のガス缶をストーブ付近に置かないようにしましょう。

★少しでも異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、販売店や専門業者に相談しましょう。

ゴミ等の焼却禁止について

野外での廃棄物の焼却は法律で禁止されており罰則の対象となります。煙や悪臭によって周囲の人に迷惑をかけるだけでなく有害物質発生の原因となるので、決められた分別方法に従って正しく処理しましょう。

禁止行為

- ・ 家庭ゴミをドラム缶や簡易焼却炉で燃やす行為
- ・ 紙屑や庭木の枯葉や小枝、つるなどを燃やす行為
- ・ 廃ビニールや廃タイヤなどの廃材を燃やす行為

5年以下の拘禁刑若しくは1,000万円以下の罰金、又は両方が科されます。



沼田町
防火標語

『火の用心 「後で」と「今」で 変わる未来』

火事・救急は119番へ！



社会教育からのお役立ち情報 ～冬を迎える前の”学びと整え”のススメ～

1. 冬の訪れの前に、暮らしを整える時期

朝晩の冷え込みが増し、沼田町にも冬の気配が近づいてきました。10月下旬は、冬を快適に迎えるための「前倒し準備」に最適な時期です。冬支度は季節の家事にとどまらず、地域の気候を理解し、安全に暮らすための大切な学びでもあります。暖房器具の試運転やフィルター清掃、加湿器の衛生管理は、冬の安全と健康を守る基本であり、地域の気候を理解する生活教育の一つです。こうした冬支度に合わせて、家具の位置や動線を見直すことで、暮らし全体が整います。

2. 「ゆる断捨離」で収納を軽くする

冬物は厚手でかさ張るため、収納スペースを圧迫しがちです。そこで役立つのが、負担なくできる「ゆる断捨離」です。使わない物を手放すことは、自分の生活パターンを理解する学びにも繋がり、冬支度の効率を高めます。断捨離は「減らすこと」よりも「使う物を選び直すこと」と捉えれば、気軽に取り組みます。

3. 「簡単収納術」で冬をもっと快適に

冬の暮らしをスムーズにするために、今日からできる収納の工夫をいくつか紹介します。

◆冬物は「手前・低め・近く」

よく使う手袋・帽子・ひざ掛けは、玄関やリビングの腰の高さにおくと、取り出しやすさが格段に向上します。

◆季節家電は「しまう前に綺麗に」

扇風機やサーキュレーターは、埃を落としてから収納すると、来年の準備が楽になります。

◆除雪道具は「玄関近くにまとめる」

急な雪にも慌てず対応でき、冬の安全に繋がります。

◆衣類は「立てる収納」で見える化

厚手の服は重ねると埋もれやすいため、立てて収納すると一目で選べます。

◆家族共有の物は「見える収納」

かごやボックスを使い、誰でも分かる置き場所にすることで、家族のコミュニケーションが円滑になります。

収納は、暮らしの動線を整えるだけでなく、冬の安心をつくる生活教育でもあります。身近な収納から生活を見直してみるのはいかがでしょうか。



【令和7年度 あいさつ運動における標語コンクール作品紹介】

沼田中学校2年生（現3年生）】

「あいさつは 元気の源 こんにちは」

さんだ まあや
三田 真綾さん

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課 ☎35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



沼田町特別名誉町民である寺島実郎さんから、著作をご恵贈いただきました。

現在、図書館では寺島さんからご恵贈いただいた本を展示しています。最新刊『歴史の条理に立つ勇氣と構想（岩波書店）』を含めて33冊を展示中です。

寺島さんは経済や外交などに触れながら自分の知識を深めていくような本を多く書かれています。少し難しく感じてしまうと思いますが、たとえば『何のために働くのか（文藝春秋）』では著者である寺島さんの人生を振り返りながら、グローバル化やIT、産業など今生きている時代について触れ、自分はどんなことをしたいのかを考えることができる読みやすい本です。この他にも『時代との対話 寺島実郎対談集（ぎょうせい）』のように対談形式の本もあります。

まだしばらくの間は図書館に入ってすぐの場所で展示を行いますが、展示が終了してからは郷土資料の棚の寺島さんの本を集めたコーナーに移動します。郷土資料の棚に移動しますがご恵贈された本は全て貸出可能ですので、ぜひ一度手に取っていただければと思います。



新刊図書

《一般書》

ハヤブサ消防団 2	池井戸 潤
熊追人たち	黒田未来雄
海町、古書店ものがたり	朝倉 卓弥
60代、日々好日 時々ため息	唯川 恵
アオのハコ 22巻	三浦 祐
ズボラなせいろ蒸し	らむ

《児童書》

ホタルのことばが知りたい	大場 裕一
マンガでわかるスマホ脳の恐怖	川嶋 隆太
神スキル!!! 5巻	大空なつき
せんせいのなみだ	石川えりこ
さいあくないちにち	山村 浩二
きがえましょ	えがしらみちこ
やさいぐぐぐん	金内 織恵

新刊図書おすすめ!!



『葵の紋を継ぎまして。』

著者：山岸 美喜

出版社：KADOKAWA

第五代徳川慶喜家当主である山岸美喜さんの『家じまい』奮闘記。

現当主である山岸さんが「当主修行」として徳川慶喜家の歴史を調べたことや「墓じまい」「家じまい」でどのようなことを行ってきたかが書かれています。

歴史の厚さや、親族との苦労、通常とは異なる「墓じまい」についてなどがとても読みやすく書かれています。

エッセイとしても一つの家の歴史書としても楽しめる一冊です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。

http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



沼田厚生クリニックでは インフルエンザ予防接種を実施しております

今年は例年より大幅に早くインフルエンザの流行期に入ったため、沼田厚生クリニックでは予定を前倒し10月1日から接種を開始しております。

効果が現れるまでに約2週間かかるため、流行がピークを迎える前に接種を終えられるよう、早めの接種をご検討ください。

【定期接種】 65歳以上の方

- ・60～64歳の方で心臓、腎臓または呼吸器の機能及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり、身体障害者手帳で1級の認定を受けている方

○接種回数 1回

○自己負担 無料

【任意接種】 64歳以下の方

- ・初めて接種する0～1歳児は実施しておりません。点鼻ワクチンは取扱いしておりません。

○接種回数

12歳以下 2回

13歳以上 1回

○自己負担

平成20年4月2日以降生まれの方 無料

その他の方 1,000円

ご予約方法

1. WEB予約（前日15時まで）

<https://www.shujii.com/0164352321/i/>



2. クリニック窓口予約

（電話予約も可能です）

平日 8:30～11:30

13:15～16:15

町立沼田厚生クリニック

☎35-2321

※ご自身で難しい場合は保健福祉課へお越しください。WEB予約を代行します。

このほか沼田厚生クリニックでは、新型コロナウイルス予防接種、带状疱疹予防接種、高齢者肺炎球菌予防接種を実施しております。

◆お問合せ先 保健福祉課健康グループ ☎35-2120

地域おこし協力隊 活動新聞

担当 観光支援員 村上 欣喜
(産業創出課)
☎ 35-2155

皆さん、こんにちは！「地域おこし協力隊 活動新聞」では、月に一度、沼田町の地域おこし協力隊員の活動内容などを町民の皆さんにお伝えします！

今回は、夜高あんどん祭り50回記念として行った「あんどんトロッコ号」についてご紹介します。

石狩沼田駅を活動拠点にする地域おこし協力隊阿部隊員、村上隊員主催 夜高あんどん祭り50回記念「あんどんトロッコ」が特別運行！



▲協力隊が準備した記念硬券切符と記念品

第50回「夜高あんどん祭り」の記念企画として、地域おこし協力隊の阿部隊員、村上隊員が中心となって準備を進めてきた「あんどんトロッコ」が、大盛況のうちに運行を終えることができました！

運行開始に向けては、旧JR留萌本線・石狩沼田駅の2番ホームの草刈りや清掃、柱のペンキ塗り直しをはじめ、駅名標・駅名板の手作り設置、乗車した方への記念品と切符、トロッコ専用改札口の設置など、万全の準備を整えて当日を迎えました。



▲あんどんトロッコに乗って笑顔で手を振る来場者の皆さん

祭り当日は、夜のメイン行事が始まる前の日中にもかかわらず「トロッコに乗りたい！」というお客様で改札前には長蛇の列が。あんどん飾りを施したトロッコが走り出すと、乗車したご家族連れや鉄道ファンの笑顔と大きな歓声がホームいっぱいに広がりました。

最終日の営業終了後も「まだ乗れますか？」「絶対にまた運行してほしい！」という嬉しいお声を本当にたくさんいただき、胸がいっぱいで

す。半世紀の節目に、町の線路の記憶と伝統を繋ぐ素晴らしい時間を皆様と共有できたことに感謝いたします。応援ありがとうございました！

小平・幌加内・沼田3町広域振興協議会と品川区が災害時相互援助協定を締結しました

小平・幌加内・沼田3町広域振興協議会（以下、協議会）と東京都品川区は、大規模災害発生時における物資供給、人員派遣、被災者の一時受入れなどで相互に協力し、防災力の向上を図ることを目的に、9月26日（土）災害時相互援助協定を締結しました。

協議会は平成24年から「しながわ宿場まつり」に出店しており、締結式で、協議会長の関次雄小平町長は「お祭りでの交流から本協定の締結につながった。災害時、しっかり協力していきたいです」と述べ、森澤恭子品川区長は「大規模水害などに対応するためには、地域や自治体の枠を越えて支え合う広域的な連携が重要。本協定を契機として、平時からも交流を深めたいです」と挨拶し、今後の連携強化への期待を示しました。



げんきいっぱい! 10月生まれの小学1年生



まるやま ゆな 丸山 結愛ちゃん（7歳）
将来の夢は、アイス屋さんになること

人の動き

(令和8年10月1日現在)

人口	2,686人	(前月比 ▲ 4人)
男性	1,303人	(前月比 ▲ 1人)
女性	1,383人	(前月比 ▲ 3人)
世帯数	1,436世帯	(前月比 0世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入:	8人	出生:	0人
減少) 転出:	9人	死亡:	3人

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

交通事故死ゼロ

(令和8年9月30日現在)

5,197日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。

ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。

おくやみ		
氏名	死亡月日	年齢
中川 幸雄 さん(男)	10月1日	65歳
武知 小百合さん(女)	10月5日	54歳
旭町西	仲町西	住所